

胃がん検診を受けましょう

胃がんは、大腸がん、肺がんに次いで多くの方がかかるがんです。50歳代以降にかかる人が多く、日本のがんによる死亡原因の多くを占めています。胃がん検診は、検査方法が大変というイメージを持っている人も多いと思いますが、実は撮影装置の改良によって、従来よりも少ないバリウム量で、より細かく検査ができるようになっており、受けやすくなっています。年に1回は、ご自身の健康管理のために検診を受けましょう！



1 受診時のお願い

- ・検診会場では、マスクの着用にご協力をお願いします。
- ・会場の混雑を防ぐため、受付時間と対象地区を設定しています（可能な限りご自身の対象地区での受診をお願いします）。

2 その他

- ・申し込みをしなかった人で検診を希望する場合は、当日会場で申し込むことができますが、受け付けの混雑を防ぐため、事前に電話での申し込みをお願いします。

●受付時間：午前7時～9時

●対象者および検診料金

年齢基準日：令和6年3月31日現在

項目	対象者	料金
胃レントゲン検査（バリウム）	30歳～69歳まで	1,000円
	70歳以上・生活保護受給者	無料

●当日の持ち物 ①受診票 ②検査料金

安全に検診を受けるために、次の項目を必ず確認してください。

次の項目に該当する人は、バリウムによる胃がん検診を受けることはできません。医療機関にご相談の上、他の方法で胃がん検診を受けてください。

- ①過去の検診で発疹などのアレルギー症状が出たことがある人。
- ②妊娠中、または妊娠の可能性のある人（授乳中の方は可能です）。
- ③肺の病気で、手術によりどちらか片方の肺がない人、または、常時酸素吸入をしている人。
- ④腎不全にて現在透析中で水分制限を受けている人。
- ⑤身長195cm以上、または体重135kg以上の人は撮影装置の問題から検査できません。
- ⑥植込み型除細動器（ICD）を装着している人。

ご不明な点や検診を受けてもよいか判断がつかない場合は、下記までご連絡ください。

☎保健福祉課 健康増進係 ☎46-5113

宮城県ひきこもり居場所支援モデル事業

マイスペースここてらす出張居場所in南三陸

ひきこもりの状態にある義務教育終了後からおおむね50歳までの人を対象に「あなたが安心して行ける場所」マイスペースここてらすを開設します。

- 日時 8月4日（金）、18日（金）午前10時30分～午後3時
- 場所 生涯学習センター（南三陸町志津川字新井田165-1）
- その他 初めて参加を希望する人は、事前に面接をさせていただきます。昼食は各自持参となります。

☎マイスペースここてらす石巻 ☎0225-25-7609 保健福祉課 健康増進係 ☎46-5113

もの忘れ相談



もの忘れや認知症についてご本人やご家族等が相談できます。

- 日時 8月31日（木）午後2時～4時
- 場所 総合ケアセンター南三陸
- 相談医（員） 三峰病院 連記成史 医師 遠藤 真 相談員
- 予約方法 8月24日（木）まで下記へお申し込みください。
- ☎地域包括支援センター ☎46-5588

アルコール（依存症関連）専門相談・家族教室

アルコール、ギャンブル、薬物などをやめたいのにやめられない人、心配している家族や周囲の人からの相談をお受けします。

- 日時 8月15日（火）家族教室 午後1時～2時10分 専門相談 午後2時30分～4時15分
- 場所 総合ケアセンター南三陸
- 相談員 東北会病院 鈴木精神保健福祉士
- 予約期限 8月8日（火）
- ☎保健福祉課 健康増進係 ☎46-5113 宮城県気仙沼保健所 ☎21-1356

ひきこもり・思春期専門相談

ひきこもりや思春期のこころの悩みの問題を抱えているご本人や、心配しているご家族、関係者からの相談に応じます。

- 日時 9月14日（木）午後1時30分～4時15分
- 場所 気仙沼保健福祉事務所（気仙沼保健所）
- 予約期限 9月7日（木）
- ☎保健福祉課 健康増進係 ☎46-5113 気仙沼保健福祉事務所 ☎21-1356



無料 成人歯科健診を実施しています。



【対象者】40・45・50・55・60・65・70歳の人（令和6年3月31日現在）

※受診票が届いている人は、忘れずにお受けください。

※申し込みしていない人で健診を希望する人は、下記健康増進係までご連絡ください。

【健診期間】8月1日～11月30日

※各医療機関の診療時間内で実施します。

【健診実施医療機関】

医療機関名	住所	電話
志津川歯科クリニック	志津川字南町203-7	46-5678
南三陸病院 歯科口腔外科	志津川字沼田14-3	46-5587

【内容】歯や歯ぐきの検査、入れ歯のチェックなど。

【料金】無料（健診の結果、治療が必要な場合は自己負担となります。）

おいしく食べて、健康で長生きするために、健康な歯を保ちましょう！

高齢になっても固さのある食品を不自由なく食べることができる目安として、80歳で20本以上自分の歯を保つことが言われています。そのためには、歯を失う原因となる歯周病とむし歯を予防することが大切です。

歯周病は、歯垢の中の歯周病菌が歯肉に炎症を起こしたり、歯を支える顎の骨などを溶かしたりしてしまう病気です。自覚症状がなく進行し、放っておくと、歯がグラグラし抜け落ちてしまいます。また、むし歯を治療して時間が経過すると、治療箇所の際にむし歯ができることがあります。

規則正しい食生活と歯みがきで、口の中がむし歯になりやすい時間を少なくすることに加え、歯科医院で定期検診を受けて、早期発見・早期治療につなげましょう。

☎保健福祉課 健康増進係 ☎46-5113